

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年10月2日(2008.10.2)

【公開番号】特開2007-53707(P2007-53707A)

【公開日】平成19年3月1日(2007.3.1)

【年通号数】公開・登録公報2007-008

【出願番号】特願2005-239216(P2005-239216)

【国際特許分類】

H 04 N 5/232 (2006.01)

H 04 N 5/225 (2006.01)

H 04 N 5/907 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/232 Z

H 04 N 5/225 F

H 04 N 5/907 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月19日(2008.8.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の記録領域と、

第2の記録領域と、

撮像装置に適合する第1のインターフェースと、

前記第1のインターフェースと異なる第2のインターフェースと、

前記第1のインターフェースからは前記第1の記録領域と前記第2の記録領域の両方にアクセス可能とし、前記第2のインターフェースからは前記第2の記録領域のみにアクセス可能とする制御手段とを備え、

前記第1の記録領域が該記録媒体が更新されているか否かを示すフラグを保持することを特徴とする記録媒体。

【請求項2】

前記第1の記録領域は、該記録媒体内の画像の枚数、該記録媒体の空き領域サイズ等の前記撮像装置の起動時に必要な管理情報及び管理情報の整合性判定情報を保持することを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項3】

前記撮像装置により起動時に前記フラグが設定されているか検知され、該記録媒体と前記撮像装置各々から取得した前記管理情報の整合性が判定されることを特徴とする請求項2に記載の記録媒体。

【請求項4】

前記撮像装置の電源を停止する直前に、前記第1の記録領域に空き領域サイズ、画像数、前記管理情報の整合性判定情報が書き込まれることを特徴とする請求項2に記載の記録媒体。

【請求項5】

前記第1の記録領域は、該記録媒体に前記フラグの設定命令が来た回数である前記フラグの設定回数、該記録媒体に固有のID、該記録媒体内の画像の枚数、該記録媒体の空き

領域サイズ等の前記撮像装置の初期化時に必要な管理情報を保持することを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項6】

前記撮像装置により起動時に前記フラグが設定されているか検知され、該記録媒体と前記撮像装置各々から取得した記録媒体ID、該記録媒体への前記フラグの設定回数が一致するか判定されることを特徴とする請求項5に記載の記録媒体。

【請求項7】

前記撮像装置の電源を停止する直前に、前記第1の記録領域に空き領域サイズ、画像数、該記録媒体への前記フラグの設定回数が書き込まれることを特徴とする請求項5に記載の記録媒体。

【請求項8】

前記フラグをクリアするために前記第1の又は第2のインターフェースから受信した第2の記録領域のデータ更新命令を検知する第1の命令検知手段を有することを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項9】

前記フラグを設定するために前記第1のインターフェースから受信した管理領域のフラグ設定命令を検知する第2の検知手段を有することを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項10】

前記フラグを前記撮像装置に通知するために前記第1のインターフェースから受信したフラグ通知命令を検知する第3の検知手段を有することを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項11】

管理情報を読み込むために前記第1のインターフェースから受信した管理情報読込命令を検知する第4の検知手段を有することを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項12】

管理情報に書き込むために前記第1のインターフェースから受信した管理情報書込命令を検知する第5の検知手段を有することを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項13】

前記フラグのクリアは、前記フラグをクリアした後に、前記第2の記録領域のデータ更新を実行することを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項14】

前記フラグの設定は、前記撮像装置の電源を停止する直前に、前記フラグの設定を実行することを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。